前回の会議での主な意見

令和７年１月３１日
成田市

目次

1. 前回の会議での主な意見
2. 福岡県と福岡市の宿泊税調整の経過
3. 東京都・大阪府の免税点と修学旅行の関係
4. 先行自治体における宿泊税導入による宿泊者数への影響等

1. 前回の会議での主な意見

前回の会議での主な意見

- 県税に市税を内包し県下一律で定額・同額となるよう調整できないか
- 宿泊事業者へのアンケート等を実施してもらいたい
- 観光人材の確保育成定着への市独自支援をしてもらいたい
- 使途の明確化（絞り込み）
- 観光は裾野が広い産業なので、様々なところに使われることは必要である
- 旅行者や宿泊者の意見として、こういった税金が新設されていることに対してのレポートがあったらよい
- 免税点を設けるべき
- 修学旅行は課税免除すべき
- 福岡県だけが採用している控除式の税率については、どういう経緯があったのか
- 東京都などは1万円以上に課税しているが、修学旅行は結果的に課税免除となっているのではないか。（そういう設計ではないか）
- システム改修に係る費用はどのくらいかかるのか
- より成田を選ばれることに繋がるような、場所としての魅力アップに繋がる施策を使途にしてもらいたい
- バスのダイヤをもう少し増やすことに使う
- 市内の観光拠点とホテルとイオンを巡るバスを新たに新設
- 導入前に事前に説明会の開催をしてもらいたい

2. 福岡県と福岡市の宿泊税調整の経過

福岡県と福岡市の宿泊税調整の経過

福岡県		福岡市	
平成28年10月5日	観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例を議員提案により福岡県議会で可決		
		平成30年3月～9月	福岡市議会有志による勉強会
平成30年7月13日	第1回福岡県観光振興財源検討会議		
平成30年8月29日	第2回福岡県観光振興財源検討会議		
		平成30年9月14日	福岡市観光振興条例案が福岡市議会で可決
		平成30年9月14日	市の方針として「速やかに具体的な検討を行う」と決定
		平成30年10月3日	第1回福岡市宿泊税に関する調査検討委員会
平成30年10月31日	第3回福岡県観光振興財源検討会議		
		平成30年10月24日	第2回福岡市宿泊税に関する調査検討委員会
平成30年11月16日	第4回福岡県観光振興財源検討会議報告書の提出		
		平成30年11月27日	第3回福岡市宿泊税に関する調査検討委員会
		平成30年11月28日	福岡市宿泊税に関する調査検討委員会による報告書の提出
福岡県と福岡市で宿泊税について協議			
		令和元年6月24日	福岡市宿泊税条例が福岡市議会で可決
令和元年7月12日	福岡県宿泊税条例が福岡県議会で可決		
令和元年7月25日	総務大臣協議	令和元年7月25日	総務大臣協議
令和元年10月1日	福岡県宿泊税条例の一部を改正する条例が福岡県議会で可決（北九州市に係る改正）		
令和元年11月15日	総務大臣同意	令和元年11月15日	総務大臣同意
令和2年4月1日	条例施行	令和2年4月1日	条例施行

3. 東京都・大阪府の免税点と修学旅行の関係

東京都・大阪府の免税点と修学旅行の関係

東京都

- 観光産業振興財源であることから、修学旅行生等を考慮し課税免除の基準を設けた。

大阪府

- 制度導入当時の大阪府内のホテル等の平均的な1人1泊の宿泊料金が概ね1万円であったことから、この金額を上回る宿泊料金を支払う宿泊者については、一定の担税力があるものとし、当該宿泊に対して課税することとした。（令和元年6月1日から7,000円に免税点を引き下げ。）
- 万博開催期間における修学旅行生等を対象とする宿泊税の課税免除制度を設定

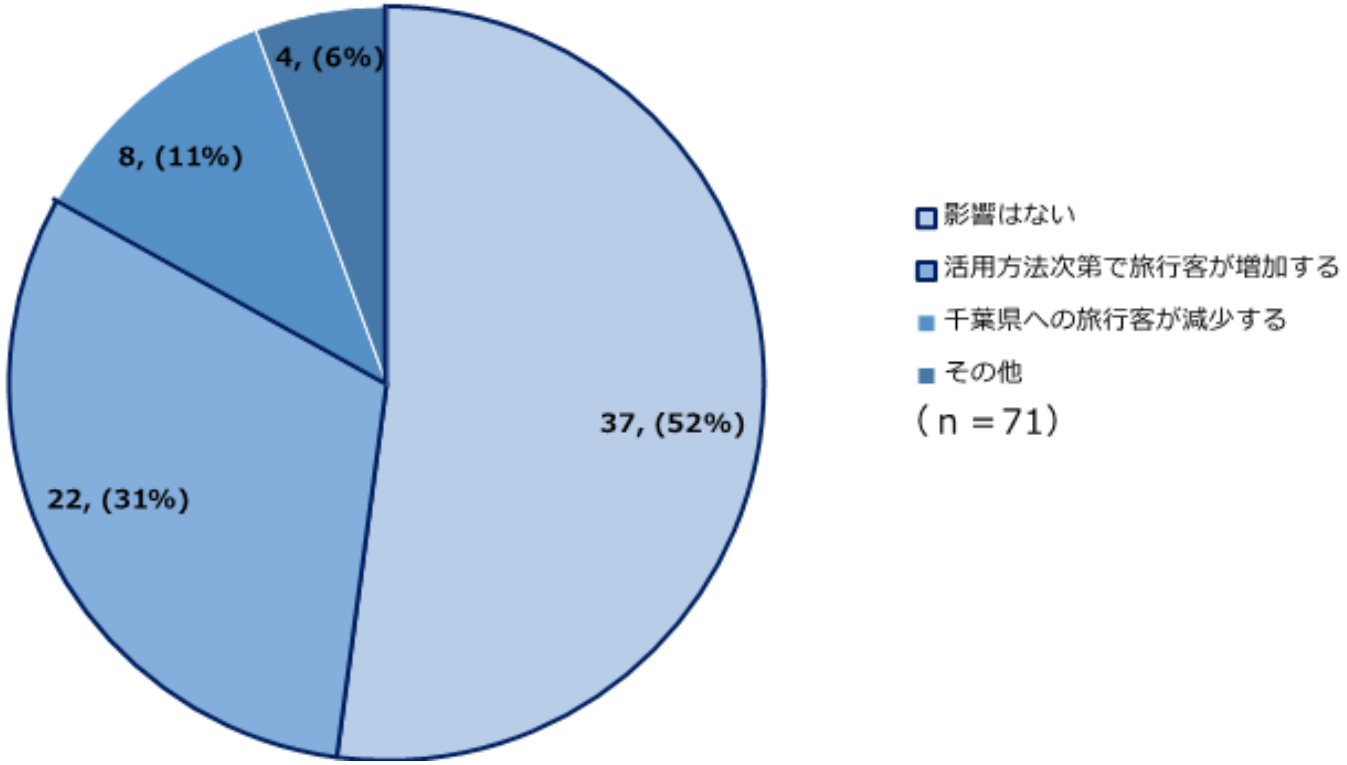
4. 先行自治体における宿泊税導入による宿泊者数への影響等

旅行事業者向けアンケート結果（千葉県観光振興財源検討会議資料より）

設問：千葉県が観光客に数百円程度の宿泊税を求めた場合に想定される影響を教えてください。

結果

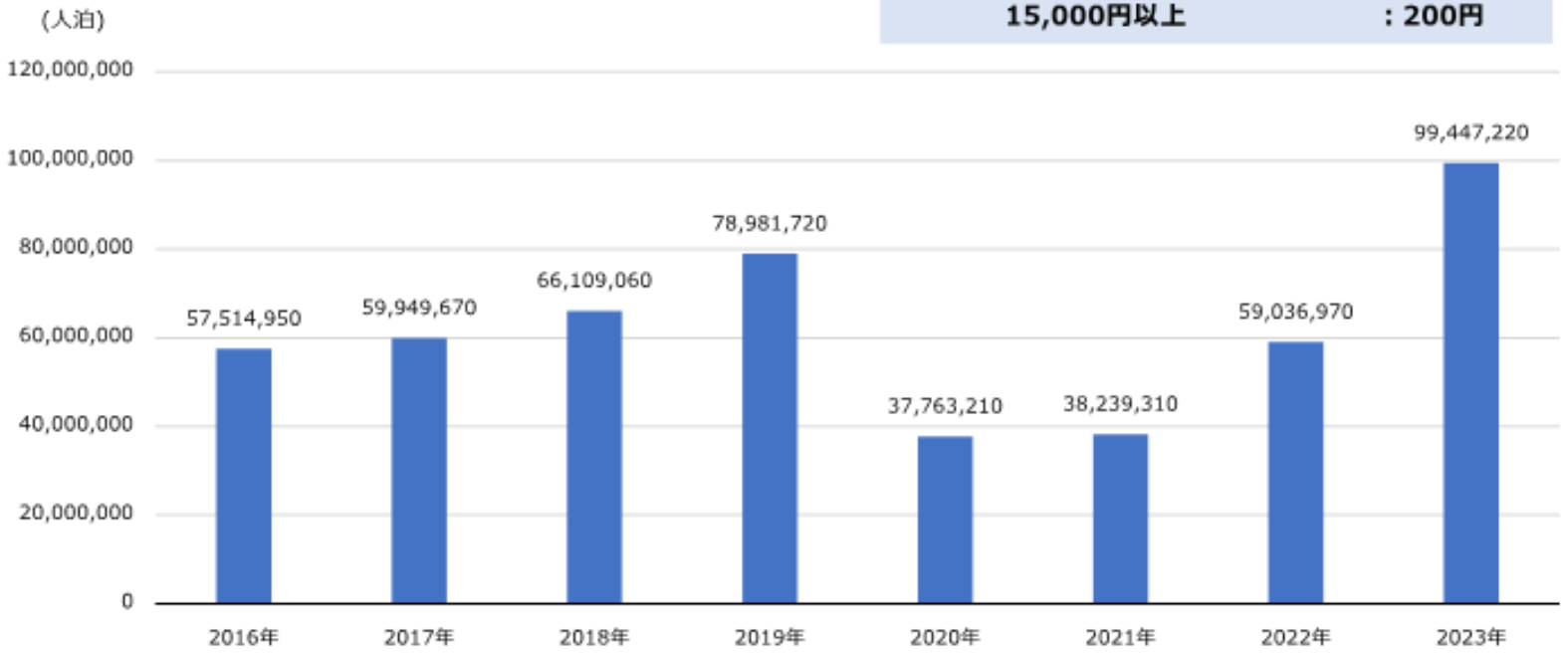
- **「減少する」と回答したのは8（11%）であった。**
- **一方で、「影響はない」または「活用次第で旅行客が増加する」と回答したのは合計59（83%）であった。**



導入済都府県の宿泊者推移（千葉県観光振興財源検討会議資料より）

【東京都】

【税導入時期】平成14（2002）年10月～
【税率】10,000円以上 15,000円未満：100円
15,000円以上　　：200円



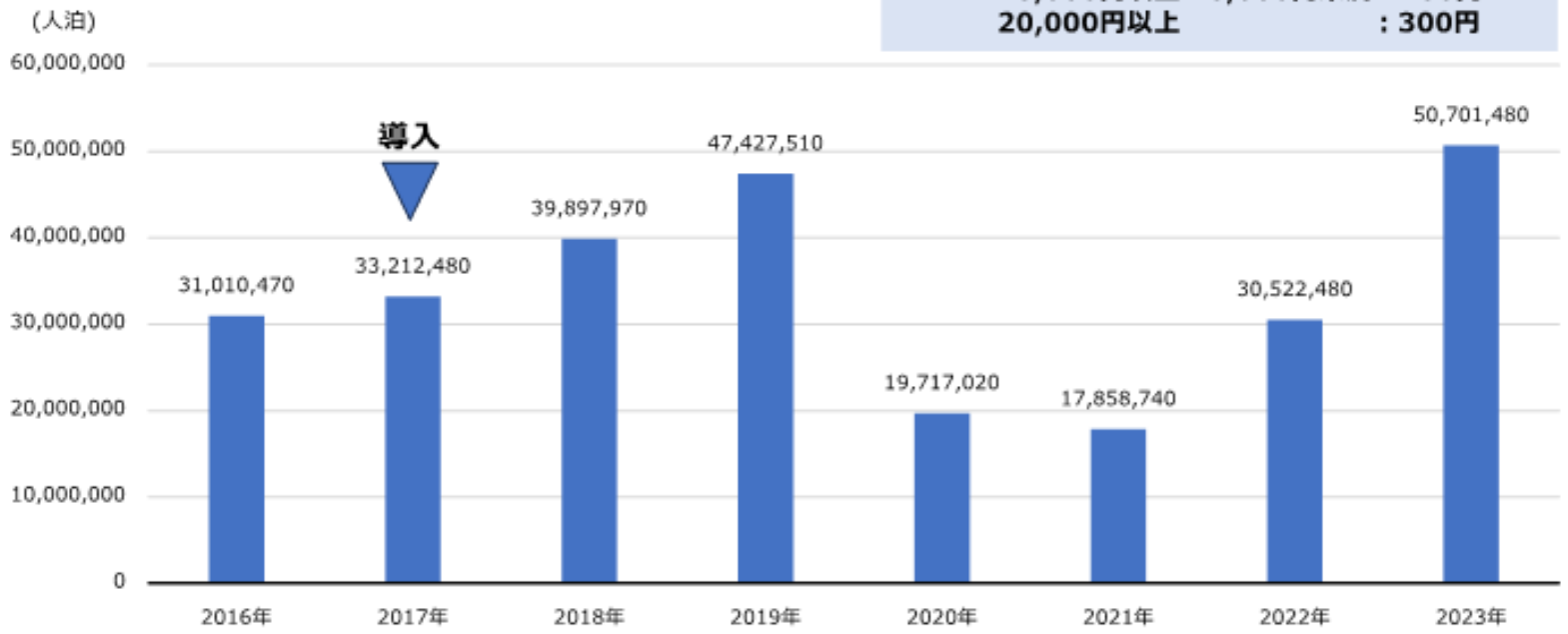
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
延べ宿泊者数	57,514,950	59,949,670	66,109,060	78,981,720	37,763,210	38,239,310	59,036,970	99,447,220
全国順位	1	1	1	1	1	1	1	1
全国比	11.7%	11.8%	12.3%	13.3%	11.4%	12.0%	13.1%	16.1%
延べ宿泊数（全国）	492,485,160	509,596,860	538,001,500	595,921,480	331,654,060	317,773,850	450,458,460	617,474,940

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

導入済都府県の宿泊者推移（千葉県観光振興財源検討会議資料より）

【大阪府】

【税導入時期】平成29（2017）年1月～
【税率】 7,000円以上 15,000円未満：100円
15,000円以上 20,000円未満：200円
20,000円以上 ：300円

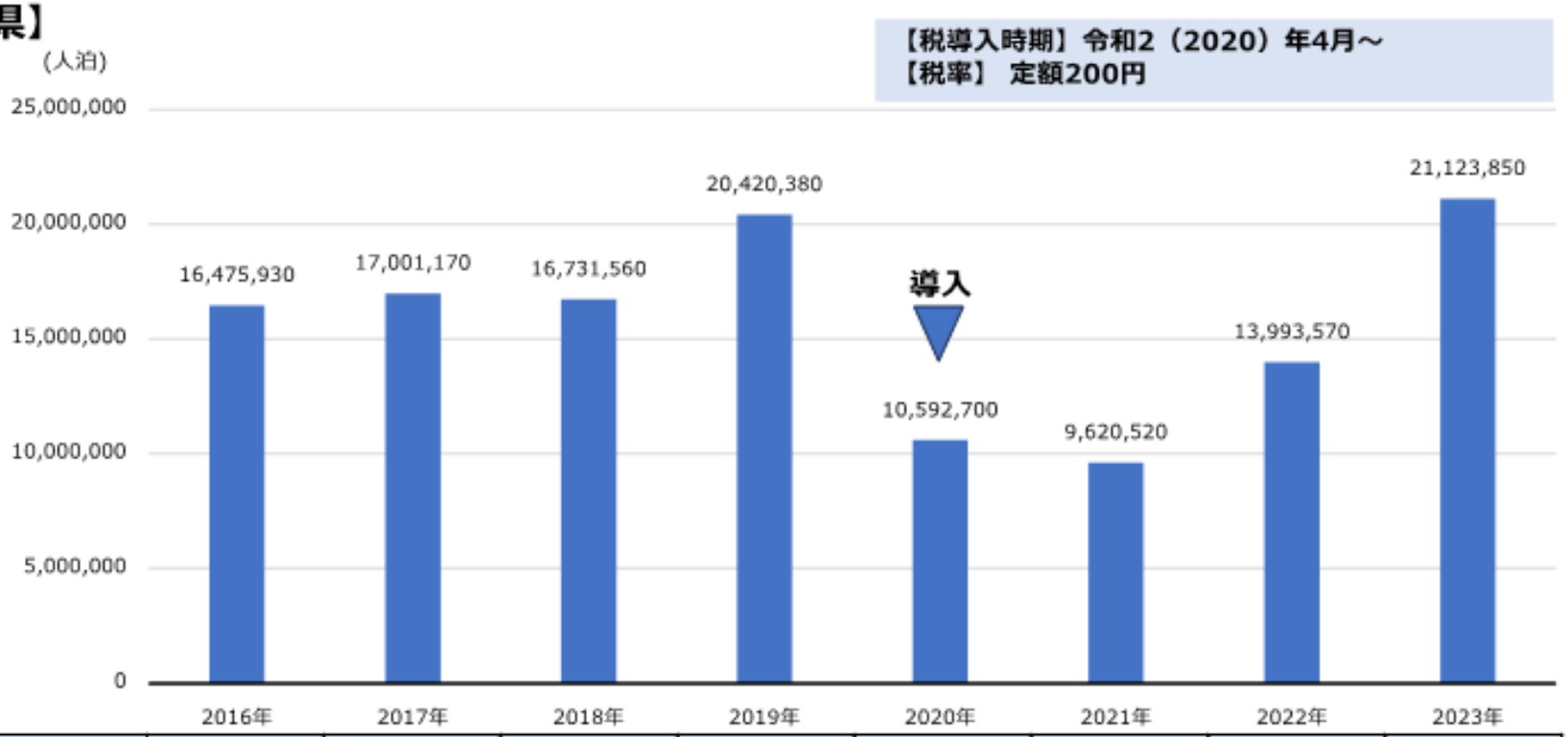


	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
延べ宿泊者数	31,010,470	33,212,480	39,897,970	47,427,510	19,717,020	17,858,740	30,522,480	50,701,480
全国順位	3	3	2	2	3	3	2	2
全国比	6.3%	6.5%	7.4%	8.0%	5.9%	5.6%	6.8%	8.2%
延べ宿泊数（全国）	492,485,160	509,596,860	538,001,500	595,921,480	331,654,060	317,773,850	450,458,460	617,474,940

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

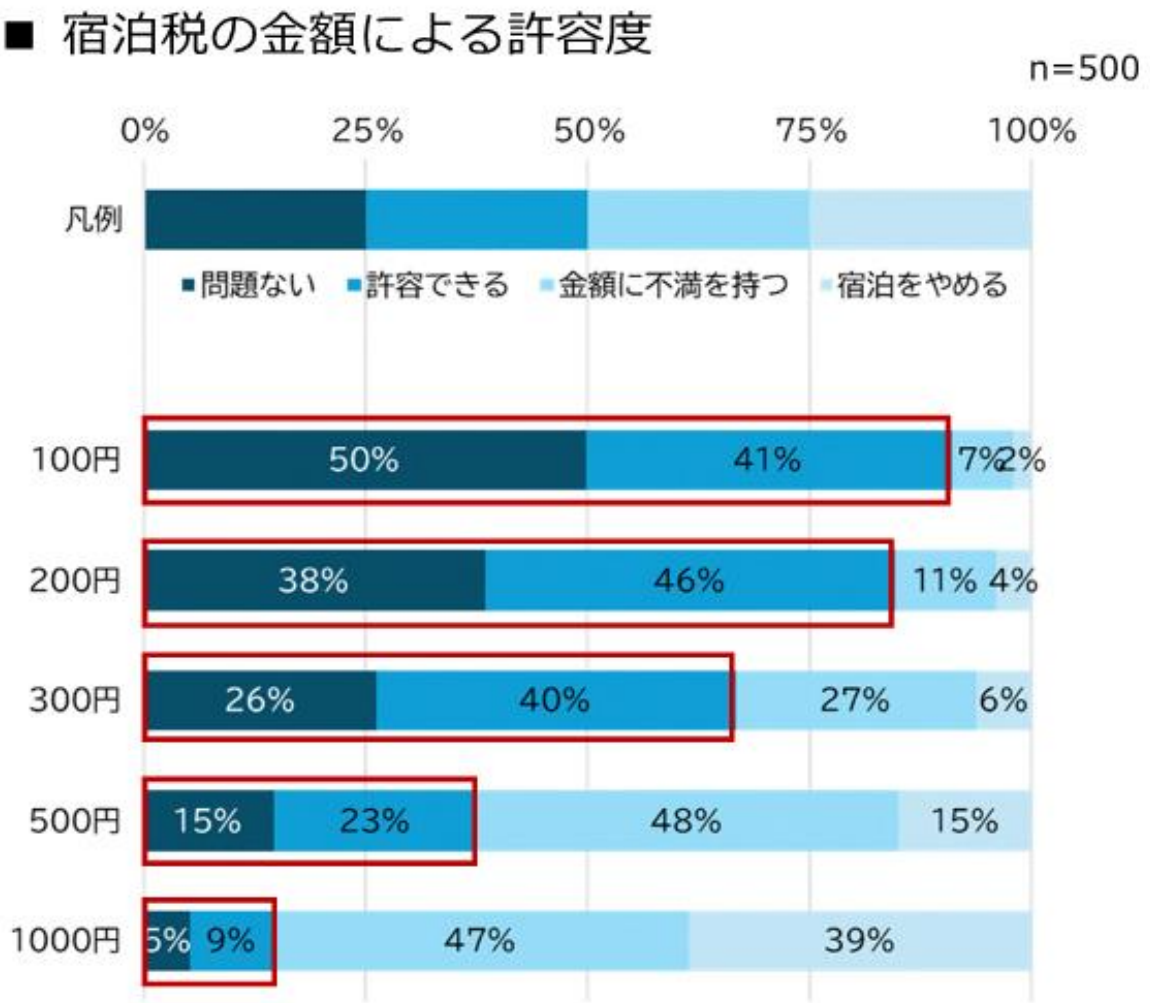
導入済都府県の宿泊者推移（千葉県観光振興財源検討会議資料より）

【福岡県】



	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
延べ宿泊者数	16,475,930	17,001,170	16,731,560	20,420,380	10,592,700	9,620,520	13,993,570	21,123,850
全国順位	11	11	11	9	11	11	11	9
全国比	3.3%	3.3%	3.1%	3.4%	3.2%	3.0%	3.1%	3.4%
延べ宿泊数（全国）	492,485,160	509,596,860	538,001,500	595,921,480	331,654,060	317,773,850	450,458,460	617,474,940

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

第2回浦安市宿泊税導入検討委員会資料２より

宿泊者の宿泊税の金額による許容度を見ると、300円を境に、許容度に差が生じている